

第2章「元気でしかが21」（第二次）計画最終評価

1 第二次計画の指標達成状況

第二次計画の評価については、計画の策定時（平成25年）及び中間評価時（令和元年）等の値と現状値を比較し、指標の達成状況を「A：目標値に達した」、「B：目標値に達していないが、改善傾向にある」、「C：変わらない」、「D：悪化している」、「E：中間評価時に新たに設定した指標または把握方法が異なるため評価が困難」の5分類で評価・分析を行いました。

■分野ごとの指標達成状況

	A 目標達成	B 改善傾向	C 変化なし	D 悪化傾向	E 評価困難
1.食育・栄養・食生活 (19項目)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	6 (31.6%)	4 (21.1%)	5 (26.3%)
2.運動・身体活動 (6項目)	2 (33.3%)	1 (16.7%)	3 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
3.休養・こころの健康 (3項目)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)
4.飲酒 (3項目)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)
5.たばこ・COPD* (6項目)	2 (33.3%)	0 (0.0%)	4 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
6.歯・口腔 (7項目)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	4 (57.1%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)
7.生活習慣病 (11項目)	0 (0.0%)	3 (27.3%)	3 (27.3%)	5 (45.5%)	0 (0.0%)
8.がん (10項目)	1 (10.0%)	3 (30.0%)	5 (50.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
全体 (65項目)	11 (16.9%)	9 (13.8%)	27 (41.5%)	12 (18.5%)	6 (9.2%)

目標達成した主な指標は、「転ばん教室・介護予防サークルへの参加者数」「妊婦の飲酒率」「妊産婦の喫煙率」「虫歯のない幼児の割合」など11項目となっています。

改善傾向にある主な指標は、「自殺死亡率」「50・60歳代で歯を24本以上有する人の割合」「乳がん・子宮がん検診受診率」など9項目となっています。

■悪化傾向の指標

指標		目標値	H25 計画策定時	R1 中間評価時	R5 最終評価時
①学校給食での地場産野菜の使用割合		増加	24.6%	29.6%	15.8%
②食育に関心を持つ人の割合	成人	90%以上	81.0%	71.6%	69.3%
	小学生	60%以上	56.1%	39.4%	46.9%
③牛乳・乳製品を毎日摂る人の割合	中学生	60%以上	61.3%	33.8%	27.5%
	健診受診者	増加	78.5%	77.0%	74.2%
④睡眠で休養が十分に取れている人の割合	女性 (20g/日以上)	減少	5.8%	5.6%	9.6%
⑤生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 (純アルコール量)	女性	24%以下	27.1%	28.1%	31.6%
⑥BMI25以上の割合	男性	6.2%以下	8.6%	8.1%	11.5%
	女性	8.8%以下	10.4%	18.5%	14.9%
⑦LDL コレステロール 160mg/dl 以上の割合	5.6~6.4%	減少	69.0%	74.1%	73.5%
	6.5%以上	減少	9.5%	16.2%	18.7%
⑧HbA1c* 高値の割合	胃がん	50%	20.3%	16.1%	12.1%
⑨がん検診受診率					